

新	旧
<p>一般選抜（前期日程） 数学出題ポリシー</p>	<p>一般選抜（前期日程） 数学出題ポリシー</p>
<p>一般選抜（前期日程）における数学の出題では、入学後の初年度基礎数学科目を学ぶ上で困難が生じないレベルの基礎事項を習得できているか否かを問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。正解に至るだけでなく、正解に至る論理的に正しい過程を適切に表現できるかといった表現力なども重要な要素となります。</p> <p>数学の問題は、"必須問題"と"選択問題"から構成されています。"必須問題"の出題範囲は、「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>、<u>数学C</u>」です。"選択問題"の出題範囲は、「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>、<u>数学C</u>」または「<u>数学Ⅲ</u>、<u>数学C</u>」のいずれかの選択とします。</p> <p>1. 必須問題（「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>、<u>数学C</u>」）</p> <p>主として基礎事項に関する学力を確認するための問題を2問程度出題します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>数学Bの出題範囲は「数列」とします。</u></li> <li>・<u>数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。</u></li> </ul> <p>2. 選択問題（「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>、<u>数学C</u>」）</p> <p><u>数学Ⅰ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学B</u>、<u>数学C</u>の範囲から、複数の事項を活用した多面的・総合的な学力を問う問題を2問程度出題します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>数学Bの出題範囲は「数列」とします。</u></li> <li>・<u>数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。</u></li> </ul> <p>3. 選択問題（「<u>数学Ⅲ</u>、<u>数学C</u>」）</p> <p>必須問題と同様、主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を2問程度出題します。</p>	<p>一般選抜（前期日程）における数学の出題では、入学後の初年度基礎数学科目を学ぶ上で困難が生じないレベルの基礎事項を習得できているか否かを問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。正解に至るだけでなく、正解に至る論理的に正しい過程を適切に表現できるかといった表現力なども重要な要素となります。</p> <p>数学の問題は、"必須問題"と"選択問題"から構成されています。"必須問題"の出題範囲は、「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>」です。"選択問題"の出題範囲は、「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>」または「<u>数学Ⅲ</u>」のいずれかの選択とします。</p> <p>1. 必須問題（「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>」）</p> <p>主として基礎事項に関する学力を確認するための問題を2問程度出題します。</p> <p>2. 選択問題（「<u>数学Ⅰ</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学B</u>」）</p> <p><u>数学Ⅰ</u>、<u>数学A</u>、<u>数学Ⅱ</u>、<u>数学B</u>の範囲から、複数の事項を活用した多面的・総合的な学力を問う問題を2問程度出題します。</p> <p>3. 選択問題（「<u>数学Ⅲ</u>」）</p> <p>必須問題と同様、主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を2問程度出題します。</p>
<p><u>上記の数学B、数学Cの出題範囲に関する取扱いは3年間の措置とし、令和10年度入試にあたっては、見直しを行うこととします。</u></p>	

## 総合型選抜 総合問題A出題ポリシー

総合型選抜における総合問題Aでは、システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。数学または情報科学に現れる様々な事項を理解して論理的に考察したり処理したりすること、さらには身近な事象の理解を深めたり問題解決といった「数学的活動」に関する基礎的な知識の理解と活用力を問います。

総合問題Aは、3つの異なる出題範囲の問題から構成されています。

## 1. 基礎的な数学能力を問う問題

主として「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」の範囲から基礎的な知識の理解を問います。出題形式は、基本的な小問を5問程度出題します。

- ・数学Bの出題範囲は「数列」とします。
- ・数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。

## 2. データに関する基礎的な問題

図や表などを元にした設問により、読解、説明、推論する力などを問います。

- ・出題範囲は「数学Ⅰ」および「情報Ⅰ」とします。

## 3. 情報に関する基礎的な問題

情報科学の基礎（二進数の計算など）の理解、問題を解くための方法や手順を考える力、情報メディアの性質を理解し適切な表現について考える力、といった情報分野を学ぶにあたり必要となる基礎的な力などを問います。

上記の「基礎的な数学能力を問う問題」および「データに関する基礎的な問題」の出題範囲に関する取扱いは3年間の措置とし、令和10年度入試にあたっては、見直しを行うこととします。

## 総合型選抜 総合問題A出題ポリシー

総合型選抜における総合問題Aでは、システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。数学または情報科学に現れる様々な事項を理解して論理的に考察したり処理したりすること、さらには身近な事象の理解を深めたり問題解決といった「数学的活動」に関する基礎的な知識の理解と活用力を問います。

総合問題Aは、3つの異なる出題範囲の問題から構成されています。

## 1. 基礎的な数学能力を問う問題

主として「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B」の範囲から基礎的な知識の理解を問います。出題形式は、基本的な小問を5問程度出題します。

## 2. データに関する基礎的な問題

図や表などを元にした設問により、読解、説明、推論する力などを問います。

## 3. 情報に関する基礎的な問題

情報科学の基礎（二進数の計算など）の理解、問題を解くための方法や手順を考える力、情報メディアの性質を理解し適切な表現について考える力、といった情報分野を学ぶにあたり必要となる基礎的な力などを問います。

## 学校推薦型選抜 総合問題Ⅰ 出題ポリシー

学校推薦型選抜における総合問題Ⅰでは、入学後にカリキュラムに沿って学んでいく上で知っているべき基礎事項を習得できているか否かを問います。また、数学に現れる様々な事項を理解して論理的に考察したり処理したりすること、さらには身近な事象の理解を深めたり問題解決といった「数学的活動」に関する基礎的な知識の理解と活用力を問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。

総合問題Ⅰは、2つの異なる出題範囲の問題から構成されています。

## 1. 基礎的な数学能力を問う問題

主として「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」の範囲から基礎的な知識の理解を問います。出題形式は、いくつかの小問で構成された問題を2問程度出題します。

- ・数学Bの出題範囲は「数列」とします。
- ・数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。

## 2. データに関する基礎的な問題

図や表などを元にした設問により、読解、説明、推論する力などを問います。

- ・出題範囲は「数学Ⅰ」および「情報Ⅰ」とします。

上記の「基礎的な数学能力を問う問題」および「データに関する基礎的な問題」の出題範囲に関する取扱いは3年間の措置とし、令和10年度入試にあたっては、見直しを行うこととします。

## 学校推薦型選抜 総合問題Ⅰ 出題ポリシー

学校推薦型選抜における総合問題Ⅰでは、入学後にカリキュラムに沿って学んでいく上で知っているべき基礎事項を習得できているか否かを問います。また、数学に現れる様々な事項を理解して論理的に考察したり処理したりすること、さらには身近な事象の理解を深めたり問題解決といった「数学的活動」に関する基礎的な知識の理解と活用力を問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。

総合問題Ⅰは、2つの異なる出題範囲の問題から構成されています。

## 1. 基礎的な数学能力を問う問題

主として「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B」の範囲から基礎的な知識の理解を問います。出題形式は、いくつかの小問で構成された問題を2問程度出題します。

## 2. データに関する基礎的な問題

図や表などを元にした設問により、読解、説明、推論する力などを問います。

## 一般選抜（前期日程） 英語出題ポリシー

(略) ※これまでと変更ありません

## 一般選抜（前期日程） 英語出題ポリシー

英語能力を問う問題は、高等学校学習指導要領等を踏まえながら、出題する文章と問題に独自の焦点を持たせています。おもに、科学およびデザイン、技術に関する場面において、情報や考えを理解したり伝えたりする能力を以下のとおり評価します。

また、試験において、辞書の使用を認めています。文章の要になるような単語の意味がわからないときに、単語の適切な意味をその場で見出すという辞書の活用は、本学の英語教育において実践的な英語力の一つと考えるためです。

## 1) 読解力

- ・ 文章の要点や概要を理解する。
- ・ 質問の要点を明確にし、与えられた文章の文脈と照らし合わせて適切な答えを選ぶ。
- ・ 文章の中から特定の情報を見つける。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

## 2) 構成力・表現力

- ・ 自分が聞いたり、読んだり、学んだり、経験したりしたことに基づいた情報や考え方について、一貫したまとまりのある文章を書き伝える。
- ・ 与えられた文章に示された情報に基づき、論理的で明確な文章を書く。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

新	旧
<p style="text-align: center;">総合型選抜 総合問題B・学校推薦型選抜 総合問題Ⅱ 出題ポリシー</p> <p>(略) ※これまでと変更ありません</p>	<p style="text-align: center;">総合型選抜 総合問題B・学校推薦型選抜 総合問題Ⅱ 出題ポリシー</p> <p>大学では、教員の講義を聞いたり、日本語あるいは英語で書かれている書籍や論文を読んだりすることにより、さまざまな知識を得ていきます。また、与えられた課題の意図を正確に把握してレポートなどを作成したり、簡潔な試験答案を書いたりすることが求められます。総合型選抜における総合問題B、学校推薦型選抜における総合問題Ⅱでは、このような学習を自律的に進めていくために必要となる、言語理解・言語表現の基礎的な能力について日本語および英語の両面から問います。</p> <p>1. 日本語能力を問う問題 日本語能力を問う問題では、以下の2点を評価します。これらの能力は、文系・理系にかかわらず、小学校から中学校、高等学校へと進む中で徐々に養われていくものと考えられます。</p> <p>1) 論理的な思考力・理解力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 因果（原因と帰結）、相関、比較、並列、階層構造など、情報間の関係がわかる。</li> <li>・ 情報を適切に分類できる。</li> <li>・ 情報の抽象度の違いがわかる。</li> <li>・ 情報の重複、話題の不整合、論理の飛躍などの文章上の問題点を発見できる。</li> </ul> <p>2) 適切に説明する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言葉の意味を理解し、日本語として適切な言葉・文法を用いて説明できる（語彙力）。</li> <li>・ 文章の読み手に合わせて説明の仕方を工夫できる。</li> <li>・ 主張・理由づけ・証拠による、説得力のある説明ができる。</li> </ul> <p>2. 英語能力を問う問題 英語能力を問う問題は、高等学校学習指導要領等を踏まえながら、出題する文章と問題に独自の焦点を持たせています。おもに、科学およびデザイン、技術に関する場面において、情報や考えを理解したり伝えたりする能力を以下のとおり評価します。 また、試験において、辞書の使用を認めています。文章の要になるような単語の意味がわからないときに、単語の適切な意味をその場で見出すという辞書の活用は、本学の英語教育において実践的な英語力の一つと考えるためです。</p> <p>1) 読解力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の要点や概要を理解する。</li> <li>・ 質問の要点を明確にし、与えられた文章の文脈と照らし合わせて適切な答えを選ぶ。</li> <li>・ 文章の中から特定の情報を見つける。</li> <li>・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。</li> </ul> <p>2) 構成力・表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分が聞いたり、読んだり、学んだり、経験したりしたことに基づいた情報や考え方について、一貫したまとまりのある文章を書き伝える。</li> <li>・ 与えられた文章に示された情報に基づき、論理的で明確な文章を書く。</li> <li>・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する</li> </ul>